

TAKARA つ子いきいきスクール推進事業 委託先と人数、その内容と実績

学校教育部 学校教育課

1 事業概要

当該事業は、開かれた信頼される学校園づくり、躍動感あふれる学校園づくりを推進すること、子ども達の自ら学び自ら考える力を育成する特色ある教育、魅力ある学校園づくりを推進することを目的に、本市と市内学校園単位で設置されている「TAKARA つ子いきいきスクール推進委員会（各校園長が会長）」（以下、「推進委員会」という。）との間で委託契約（特名随意契約）を結んで実施している事業である。

2 委託先

宝塚市立幼稚園・小学校・中学校及び養護学校に設置されている推進委員会

3 人数

(1) 「みんなの先生」登録人数（個人） 210人

(2) 「みんなの先生」登録数（団体） 75団体

※団体に属している人員は662人だが、個人で「みんなの先生」に登録している者もいる。

4 活動内容

- ① 地域の方を「みんなの先生」として、専門性の高い郷土出身者を「ふるさとの先輩」として招聘したりするなど、地域の教育力を取り入れた活気あふれる学校園づくりを目指す。例) 図書ボランティア、園芸ボランティア、昔あそび、外国語活動
- ② 保護者・地域に対して、学校園の教育方針や内容について積極的に情報を発信すると共に、保護者や地域の意見を得ながら、学校・家庭・地域社会が相互に理解し合い、学校園づくりを進める。例) オープンスクール等
- ③ 子ども・学校園・地域の実態を的確に把握し、教育課程の編成及び教育内容の厳選を行い、生きる力の基盤となる生活に必要な体験学習を行う。
例) 稲作・畑作体験、自然観察学習等

5 実績

委託契約総額	実績額	戻入額
5,546,000 円	3,206,958 円	2,339,042 円

※ 経費の使途は、主に報償費や事業用消耗品。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休業期間があったり、「みんなの先生」として来ていただく地域の方々が当該感染症の感染を懸念されているなどで学校に招聘するのが困難であったり、当初の計画通りに事業を進めることが出来なかったため、例年に比べて実績額が少なく戻入額が多くなった。